

JAMSTEC コア試料キュレーションの展開 II

○富山 隆将・町山 栄章
(海洋研究開発機構 高知コア研究所)

はじめに 海洋コア試料は、過去の地質・海洋現象や環境変動、生態系の変遷などの地球史が記録された、学術的に貴重な試料である。これらの試料の学際的利用を促すため、海洋研究開発機構(JAMSTEC)は、2008年度よりJAMSTEC船舶の観測航海により採取されたコア試料や関連データの研究・教育用途への公開を進めてきた。高知コアセンターでこれらのコア試料を保管・管理するJAMSTECコア試料キュレーターは、公開試料の拡充とユーザビリティの改善を進めながら、試料利用者や乗船研究者へのキュレーションサービスと研究支援を行っている。2010年度は、現行のデータ・サンプル管理体制のもとに採取されたデータ・サンプルが2年間の公開猶予(モラトリアム)期間の終了を迎えて乗船研究者以外の一般利用者への公開が始まり、JAMSTECコア試料キュレーションも本格的な普及期を迎えている。

コア試料の保管体制と公開状況 JAMSTEC船舶の観測航海で採取されたコア試料は、航海終了後、高知県南国市の高知コアセンターに移送され、温度約4℃、湿度70~80%に保たれたコア試料保管庫に収容される。保管庫内には、北太平洋を中心とするピストンコア試料や、「ちきゅう」試験掘削によって採取された下北半島沖、熊野沖、駿河湾、房総沖の掘削コア試料など、2010年末時点でおよそ5500セクションのJAMSTECコア試料が収められている。このうち約2100セクションが教育・研究目的での利用申請に公開されており、残りのコア試料についても、モラトリアム期間が終了し、試料や関連データの取りまとめが済んだものから順次公開が進められている。



The screenshot shows the 'JAMSTEC Core Sample Curation' website. At the top, there is a search bar with the text 'Search JAMSTEC core samples'. Below the search bar are several input fields for search criteria: Keyword in all fields (JACS), Group (JCS), Longitude (deg-min-sec), Latitude (deg-min-sec), Water Depth (m), and Core/Box Depth (m). There are buttons for 'Search', 'Reset', 'Advanced', and 'Download CSV'. Below the search fields is a table with columns: Sample Name, Lat/Coord, Location, Location Detail, Longitude, Latitude, Length (cm), Section Top (cm), Section Bottom (cm), Status, Sample Remarks, Sample Status, Data Reference, and Date Modified. The table contains several rows of sample data, including 'JAMSTEC-1402', 'JAMSTEC-1403', 'JAMSTEC-1404', 'JAMSTEC-1405', 'JAMSTEC-1406', 'JAMSTEC-1407', 'JAMSTEC-1408', 'JAMSTEC-1409', and 'JAMSTEC-1410'.

情報サイト「JAMSTEC コア試料キュレーション」に掲載された所蔵コア試料検索リスト。ブラウザ上でアイコンをクリックすると、当該コアの関連データやクルーズレポートなどを閲覧できる。

JAMSTEC コア試料へのアクセスに関する情報や、コア試料の利用申請書は、情報サイト「JAMSTEC コア試料キュレーション」(http://www.jamstec.go.jp/kochi/jc_curation/)で参照、ダウンロードすることができる。同情報サイトに掲載されている保管コア試料の検索リストは、コア試料の関連データをまとめた「JAMSTEC コアデータサイト」(<http://www.godac.jamstec.go.jp/coredata/e/>)と密接にリンクしており、コア試料利用者はオンラインで試料の写真や記載・物性データ、クルーズレポートなどを閲覧しながら利用計画を練ることができる。

今後の活動 JAMSTEC コア試料キュレーションチームでは、コア試料利用者のユーザビリティ改善の取り組みとして、コア試料の最下端など特定の層準に関する微化石年代情報の整備と、その副産物である微化石試料のアーカイビングが進められている。現在、得られた年代情報の取りまとめが進められており、ユーザーが利用計画を練る際に閲覧できるよう、情報サイト上に掲載される予定である。